

## 令和元年度 多機能型事業所『いろいろ』自己評価表

### ☆改善したいこと・工夫したいこと

- ・コーナーや仕切りなどをうまく使い、活動に集中しやすいようにしたり、落ち着いて遊べるような空間作りを引き続きしていきます。
- ・施設の構造上、バリアフリー化は難しいため、送迎時など危険の無いように職員の見守りを必ずしていきます。
- ・これから第3者による外部評価等を検討していきます。
- ・適切な支援の提供が出来るよう、引き続き職員の研修の機会を設け、外部の研修にも積極的に参加します。
- ・毎日の振り返り、スタッフミーティングなどで児童の情報共有をし、同じ方向で支援できるよう心掛けていきます。
- ・関係機関との情報共有は適切に行っています。今後も臨機応変に対応していきます。
- ・非常時等の対応では職員がすぐに対応できるよう、読み合わせやすぐに確認ができる位置に置いてあります。また、年に1度の面談時で保護者とも確認をしていきます。
- ・危険カ所や行動など職員で意識していけるようヒヤリハット表を作成し、支援に生かしていきます。